



### 7つの基本目標 ④

## 快適な環境のまち

### 〈生活環境の整備〉

総合振興計画P.75  
第3編 第4章「快適な環境のまち」

#### DATA

アライグマの  
処分数



令和2年

144頭

令和6年

338頭

#### DATA

プラスチック資源化率



分別を徹底すれば

ほぼ100% リサイクル可能に



収集したプラスチックごみ。この中にプラスチック以外の物が含まれていると、リサイクルできなくなってしまう。

(株) リステム大里工場



生物多様性を維持し、地球環境を守ることは、今に生きる私たち共通の使命。生活の意識改革から循環型社会の実現を目指す。

# 「変えよう 意識と行動」

### プラ新法に合わせたごみの分別

運搬業務委託料(3154万円)

Q プラスチックごみの出し方が変わるが、その周知の方法は。

A 既に、広報3月号でも特集を組みましたが、ごみ分別促進アプリでも表示するようにします。

Q ごみ集積所に表示することが効果的だと思いが。

A 環境美化推進委員と連携して進めていきたいと考えています。

### 小動物の処分を強化

小動物処分委託料(264万円)

Q 以前から処分はしていたと思うが、予算化した意図は。

A アライグマの捕獲数は年々増加しています。これまで職員が行っていた殺処分及び捕獲に使用した箱わなの洗浄を専門業者に委託するものです。職員の負担軽減を図るとともに、効果的かつ安定的な業務につなげていきます。



Gikai's eye

### さらなる周知の工夫を

快適な環境のためにはごみ問題、鳥獣被害の解決に向けての取組が重要。成功の鍵は、町民の理解と協力。周知の徹底が欠かせない。



周知

弁当や惣菜のパック・トレーや冷凍食品の包みのプラごみが高齢化により増える。イラストでわかりやすく表示を。

勝山緑郎さん(東小川5)



### 7つの基本目標 ③

## 安全で住みよいまち

### 〈都市基盤の充実〉

総合振興計画P.55  
第3編 第3章「安全で住みよいまち」

#### DATA

町の刑法犯  
認知件数



令和元年

129件

令和7年

187件

#### DATA

路線バス  
乗降者数



令和元年

94万2525人

令和6年

83万1426人



防犯カメラが設置される長谷公園前をセーフティドライブで通過する路線バス。どちらも地域にとって欠かせない存在です。



持続可能なまちづくり。防犯カメラの新設で安心できる生活環境と、路線バス・タクシー事業者への支援で安定した移動手段を守る。

# 「守ろう 安心安定のくらし」

### 物価高騰・運転手確保に支援

公共交通緊急支援事業(1242万円)

Q 支援の背景や目的等は。

A 高騰する燃料費に対して支援を行います。また、路線バスやタクシーの運転手不足は全国的な課題で、町内を運行する事業者においても慢性的な不足が続いています。人材確保の取組として、ラジオ広告・求人チラシ作成・ホームページ整備・入社祝い金支給・処遇改善を支援し、公共交通の維持及び確保に努めていきます。

### 防犯カメラで犯罪抑止

防犯カメラ設置事業(326万円)

Q 取り付ける場所や目的等は。

A 令和8年度は4台を見込み、被害の発生状況や警察の要望等を踏まえて「栃本親水公園・八幡台グラウンド公衆便所・みどりが丘長谷公園・道の駅おがまち駐車場」への設置を予定しています。公園や公共施設周辺における犯罪抑止と公有財産の保全を目的として、プライバシーに配慮しながら整備を進めます。



Gikai's eye

人口減少に負けないまちづくりを町民生活の安心・安全・安定に、防犯力の向上と移動手段の維持は欠かせない。人口減少に負けないまちづくりの「要」となる取組を注視したい。



交通

議会代表として参画しています。地域で暮らし続けるために欠かせない移動手段の確保に向け、関係者とともに取り組んでいきます!